



バイエル薬品株式会社

〒530-0001
大阪市北区梅田 2-4-9
TEL 06-6133-7333
www.bayer.co.jp/byl

News Release

ユーザーのニーズに応えるイノベーション技術が評価

血友病 A 治療薬「コバルトリー®」製品箱が日本パッケージングコンテストに入賞

- 患者さんの利便性を満たす工夫を実現

大阪、2017年8月30日 — バイエル薬品株式会社(本社:大阪市、代表取締役社長:ハイケ・プリンツ、以下バイエル薬品)はこのたび、血友病 A 治療薬である「コバルトリー®」製品群の製品パッケージが、公益社団法人 日本包装技術協会が主催する「2017 日本パッケージングコンテスト(第 39 回)」にて「医薬品・医療用具包装部門賞」に入賞したことをお知らせします。

日本パッケージングコンテストは、日本のパッケージの最高水準を決定するものとして、優れたパッケージとその技術を開発普及することを目的として毎年開催されており、入賞作品には優秀の証として GP (Good Packaging) マークの使用が許可されます。「医薬品・医療用具包装部門賞」は、包装合理化・改善等に著しく貢献したパッケージに与えられる「包装部門賞」のうちの一部門賞です。



遺伝子組換え型血液凝固第 VIII 因子製剤「コバルトリー®静注用 250、500、1000、2000、3000」の製品箱は、製剤が入った個装箱と自己注射に必要な輸注セットが入った個装箱に分かれています。朝日印刷株式会社との共同開発により、これら 2 つの個装箱を、テープなどを使わずに簡単に離脱着させることを実現しました。これにより、流通管理のしやすさを担保したことに加え、患者さんが保管・携帯・使用する際に状況に応じて容易に連結・分離することができます。併せて、コンパクトさや廃棄時のプライバシー保護のための工夫を加えています。



【製品箱写真】



テープなどを使わずに 2 つの箱を簡単に離脱着できる製品箱を開発

「コバールトリー®」製品箱は、入賞作品として本年 10 月 19 日(木)～20 日(金)に KITTE 1Fアトリウム(東京都千代田区)で開催される「暮らしの包装商品展 2017」の特設ブース「2017 グッドパッケージング展」で一般公開されます。また、世界包装機構が主催する世界パッケージングコンテスト「ワールドスター2018」への出品も予定しています。

バイエルについて

Bayer: Science For A Better Life

バイエルは、ヘルスケアと農業関連のライフサイエンス領域を中核事業とするグローバル企業です。「Science For A Better Life」というミッションのもと、バイエルはその製品とサービスを通じて、人々のクオリティ・オブ・ライフ(QOL)の向上に貢献すると同時に、技術革新、成長、およびより高い収益力を通して企業価値を創造することも目指しています。また、バイエルは、持続可能な発展に対して、そして良き企業市民として社会と倫理の双方で責任を果たすために、これからも努力を続けます。グループ全体の売上高は 468 億ユーロ、従業員数は 115,200 名(2016 年)。設備投資額は 26 億ユーロ、研究開発費は 47 億ユーロです。この数字は、コベストロ社として株式市場に 2015 年 10 月 6 日に上場した高機能ポリマー材料の事業を含んでいます。詳細は www.bayer.com をご参照ください。

バイエル薬品株式会社について

バイエル薬品株式会社は本社を大阪に置き、医療用医薬品、コンシューマーヘルス、動物用医薬品の各事業からなるヘルスケア企業です。医療用医薬品部門では、循環器領域、腫瘍・血液領域、ウイメンズヘルスケア領域、眼科領域、画像診断領域に注力しています。コンシューマーヘルス部門では解熱鎮痛薬「バイエルアスピリン」をはじめ、アレルギー性疾患治療剤や皮膚科領域に注力しています。動物用医薬品事業部は、動物用医薬品の提供を中心にコンパニオンアニマルおよび畜産動物のヘルスケアに貢献しています。同社は、「Science For A Better Life」というミッションのもと、技術革新と革新的な製品によって、日本の患者さんの「満たされない願い」に応える先進医薬品企業を目指しています。詳細は www.byl.bayer.co.jp をご参照ください。

バイエル薬品株式会社

2017 年 8 月 30 日

将来予想に関する記述 (Forward-Looking Statements)

このニュースリリースには、バイエルグループもしくは各事業グループの経営陣による現在の試算および予測に基づく将来予想に関する記述 (Forward-Looking Statements) が含まれています。さまざまな既知・未知のリスク、不確実性、その他の要因により、将来の実績、財務状況、企業の動向または業績と、当文書における予測との間に大きな相違が生じることがあります。これらの要因には、当社の Web サイト上 (www.bayer.com) に公開されている報告書に説明されているものが含まれます。当社は、これらの将来予想に関する記述を更新し、将来の出来事または情勢に適合させる責任を負いません。